

- 問1 日本と中国の歴史的交流について述べた記述として、紀元1世紀に倭の奴国の王が金印を授かった時代、8世紀に僧の鑑真が来日した時代、13世紀に弘安の役が起きた時代の三つの時期における、中国の王朝名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 漢・隋・宋 2. 秦・唐・明 3. 漢・唐・元 4. 秦・宋・元
- 問2 アフリカのナイル川流域で発展した古代エジプト文明において、川の定期的な増水を予測し、農作の時期を正確に把握するために作成された暦（こよみ）を何といいますか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
1. 太陽暦 2. 太陰暦 3. 二十四節気 4. グレゴリオ暦
- 問3 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはんらんを鎮める儀式を行った。 2. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。 3. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。 4. 太陽暦を用いてはんらん時期を予測し、ジグuratと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。
- 問4 紀元前5世紀頃の古代ギリシャの都市国家アテネにおいて確立された、市民が国政の重要事項を直接話し合って決定する政治体制を何と呼びますか。また、その意思決定を行う場の名称として正しい組み合わせを選びなさい。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
1. 間接民主政を行い、議会で決定した 2. 独裁政治を行い、広場で決定した 3. 直接民主政を行い、民会で決定した 4. 貴族政を行い、元老院で決定した
- 問5 古代文明において使用された文字やその特徴に関する記述として、チグリス川・ユーフラテス川流域の文明に該当する説明を選びなさい。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. パピルスと呼ばれる植物から作られた紙のようなものに、鳥や太陽の形を模した文字を書いた。 2. 牛の骨や亀の甲羅に文字を刻み込み、主に政治のゆくえを占うために利用した。 3. 正方形の印章（スタンプ）に、動物の図像とともに刻まれたが、現在も解読が進んでいない。 4. 粘土を固めた板の上に、尖ったペンで三角形の跡を組み合わせるようにして文字を記録した。
- 問6 古代ギリシャの都市国家（ポリス）について、代表的な都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. ローマ・カルタゴ 2. メンフィス・テーベ 3. 長安・洛陽 4. アテネ・スパルタ
- 問7 古代アテネで直接民主政が成立・維持された背景や特徴について、現代の民主主義と比較した説明として最も適切なものを選びなさい。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
1. 選挙によって選ばれた専門の議員が、市民の代わりに法律を制定していた 2. 全ての住民が平等な権利を持っていたため、争いなく物事が決定されていた 3. 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった 4. 通信技術が発達していたため、遠隔地からでも市民が投票に参加できた
- 問8 7世紀に成立したイスラム教の教えや特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. シャカ（釈迦）がインドで修行の末に悟りを開き、生老病死などの苦しみから逃れる道を説いている。 2. 唯一の神アッラーの前ではすべての信者が平等であると説き、日常生活の細かな規律を定めている。 3. 孔子が戦乱の世を収めるために、家族の道徳である「仁」や社会の決まりである「礼」を説いている。 4. パレスチナでイエスが説き始め、すべての人間を愛する「隣人愛」と神による救済を強調している。
- 問9 安土桃山時代に行われた朝鮮侵略（文禄・慶長の役）に関連して、日本の伝統的な陶芸技術が大きく発展した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 聖武天皇が保護した正倉院の宝物を手本にして作られたから。 2. 渡来人が大陸から新しく須恵器の作製技術を日本に伝えたから。 3. 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。 4. 明から勘合を取り寄せて質の高い陶磁器を大量に輸入したから。
- 問10 紀元前3世紀に中国を初めて統一した秦の始皇帝が行った政策について、その内容として正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
1. シルクロードを通じた西方との貿易を独占し、仏教を国教とした。 2. 科挙の制度を整え、家柄にとらわれず優秀な人材を官吏として採用した。 3. 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。 4. 文字や貨幣の統一を禁じ、各地の伝統的な文化や経済の自立を促した。
- 問11 1949年、相沢忠洋によって関東地方の赤土の層（関東ローム層）から石器が発見されたことで、日本列島にも土器出現以前の文化が存在したことが初めて証明されました。この発見の舞台となった群馬県の遺跡の名前として適切なものを選びなさい。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
1. 三内丸山遺跡 2. 岩宿遺跡 3. 吉野ヶ里遺跡 4. 登呂遺跡
- 問12 紀元前3世紀、中国を統一した秦の始皇帝が、それまで各地にあった壁をつなぎ合わせて大規模な建造物を整備した目的と、その付随する役割として適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 北方の遊牧民族の侵入を防ぎ、のろしを上げて敵の襲来を知らせるため 2. 国内の反乱を鎮圧するために兵士を常駐させ、物資の集積所とするため 3. 洪水から耕地を守るための堤防とし、あわせて情報伝達のための駅伝制を敷くため 4. 都である平城宮を囲い込み、南方の民族との交易を円滑にするため
- 問13 7世紀初め、アフリカ大陸の北東に位置し、紅海とペルシア湾に挟まれた三角形の半島において、唯一神アッラーを信仰する新しい宗教が成立しました。この宗教を創始した人物を、次の中から選びなさい。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
1. パスコ＝ダ＝ガマ 2. ムハンマド 3. 釈迦 4. ルイ14世
- 問14 アフリカ大陸を北に向かって流れ、その流域において象形文字の使用やピラミッドの建設など、高度な文化を持つ古代文明が成立した河川の名称として正しいものを選んでください。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. ラブラタ川 2. メコン川 3. ナイル川 4. ユーフラテス川

答え合わせ・解説

問1	答え 3 漢・唐・元	紀元57年に倭の奴国王が光武帝から金印を授かったのは「漢（後漢）」の時代です。その後、奈良時代の754年に鑑真が苦難の末に来日したのは、日本が遣唐使を派遣していた「唐」の時代にあたります。そして、1281年に九州北部で弘安の役が起きたのは、モンゴル帝国が国号を改めた「元」による侵攻によるものです。秦や明は、これらの出来事が起きた時期とは重なりません。
問2	答え 1 太陽暦	ナイル川は毎年決まった時期に増水し、周囲に肥沃な土壌をもたらしました。この氾濫の周期を把握することは、農業を行う上で極めて重要であったため、天体の動きを観察することで1年を365日とする太陽暦が考案されました。これは後にローマで採用され、現在の暦の基礎となりました。
問3	答え 2 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジグuratはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問4	答え 3 直接民主政を行い、民会で決定した	古代アテネでは、市民が代表者を通さず自ら政治に参加する「直接民主政」が発達しました。この意思決定の中心となったのは、全市民が参加資格を持つ「民会」と呼ばれる機関です。現代の多くの国で採用されている代表制（間接民主政）とは異なり、自分たちで直接投票を行う仕組みでした。
問5	答え 4 粘土を固めた板の上に、尖ったペンで三角形の跡を組み合わせるようにして文字を記録した。	メソポタミア文明が栄えた地域では、紙の原料となる植物が乏しかった一方で、良質な粘土が豊富に存在していました。そのため、粘土板に葦の茎などを押し当てて書くくさび形文字が普及しました。他の選択肢は、順にエジプト文明、中国文明、インダス文明の特徴を示しています。
問6	答え 4 アテネ・スパルタ	古代ギリシャには数百のポリスが存在していましたが、その中でも民主政を発達させたアテネと、強力な軍事教育で知られたスパルタは、ギリシャ世界を代表する二大ポリスとして歴史上重要な役割を果たしました。
問7	答え 3 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった	古代ギリシャのポリス（都市国家）は、現代の国家に比べて人口や面積の規模が非常に小さかったため、市民が一堂に会して直接議論する「直接民主政」が可能でした。現代の国家では規模が大きすぎるため、代表者を選ぶ「間接民主政（議会制民主主義）」が一般的ですが、アテネでは市民が自ら国政に携わる形態がとられていました。
問8	答え 2 唯一の神アッラーの前ではすべての信者が平等であると説き、日常生活の細かな規律を定めている。	イスラム教はムハンマドによって創始され、神の前での平等を説きました。また、信仰の告白、礼拝、喜捨、断食、巡礼という「五行」に代表されるように、生活と宗教が密接に結びついているのが特徴です。他の選択肢は、順にキリスト教、仏教、儒教の説明です。
問9	答え 3 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。	安土桃山時代に豊臣秀吉が行った朝鮮侵略の際、連れてこられた朝鮮の陶工たちによって有田焼や薩摩焼などの優れた陶芸技術が日本に伝わり発展しました。勘合貿易は室町時代、須恵器の伝来は古墳時代、正倉院は奈良時代の出来事となります。
問10	答え 3 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。	始皇帝は、中国を統一した後に北方民族である匈奴（きょうど）の侵入を警戒し、それまで各地の国々が築いていた城壁をつなぎ合わせて大規模な万里の長城を修築しました。また、中央集権体制を強めるために、それまでバラバラだった文字、貨幣、度量衡（重さや長さの単位）を統一する政策を断行しました。
問11	答え 2 岩宿遺跡	群馬県の岩宿遺跡での発見は、日本の歴史学において画期的な出来事でした。それまでは、火山の噴火による火山灰が堆積した関東ローム層からは人類の痕跡は見つからないと考えられていましたが、相沢忠洋がこの地層から打製石器を発見したことで、日本にも氷河時代に人類が生活していた「旧石器時代」があったことが確定しました。
問12	答え 1 北方の遊牧民族の侵入を防ぎ、のろしを上げて敵の襲来を知らせるため	秦の始皇帝は、中国を統一した後、北方から侵入してくる遊牧民族に備えるために万里の長城を整備しました。この建造物は軍事的な防衛ラインであると同時に、敵の姿を確認した際に火をたいて煙を上げる「のろし」によって、遠方の拠点へ迅速に情報を伝える通信網としての役割も果たしていました。選択肢にある「平城宮」は日本の奈良時代の都であり、時代も地域も異なります。
問13	答え 2 ムハンマド	7世紀初めに、アラビア半島のメッカで商人をしていたムハンマドが神の啓示を受けたとして創始したのがイスラム教です。ムハンマドは唯一神アッラーへの帰依を説き、アラビア半島の諸部族を統合する精神的な支柱となりました。
問14	答え 3 ナイル川	エジプト文明は、世界最長級の河川であるナイル川の流域で発達しました。選択肢のうち、メコン川は東南アジア、ユーフラテス川は西アジアのメソポタミア文明、ラブラタ川は南アメリカ大陸を流れる河川です。